



学校だより

# 「城島」

令和3年7月1日 No.9

久留米市立城島小学校  
校長 原田敏男

## さわやか朝会 その後

前回の通信で、丁寧なあいさつをしていくように呼びかけたことをお伝えしました。翌日、登校指導しながら、子どもたちを待ち受けていると、いつもながらの小さな声のあいさつでした。しかし、一人が声を出し始めると次々と声が聞こえるようになりました。そのうち、立ち止まってあいさつする子どもも出てきて、初日は3割程度の子どもたちがいねいなあいさつをすることができました。次の日も同じ場所に立ちました。すると、前日のことを覚えていたのか、ほぼ全員が、自分から、はっきりとした声であいさつをしてくれました。立ち止まってのあいさつをした子どもは6割以上 いました。本当に、城島小の子どもたちは素直です。ですから、なおさら、きちんと教育やしつけをしていくことの大切さを感じさせられました。

## ありがたい話

あいさつを呼び掛けた翌日の話です。登校指導をしていると、一人の女子があいさつをした後、すれ違いざまに、「校長先生、いつもありがとうございます。」と言いました。何のことか分からず、問い直すと、「おばあちゃんから、いつも登校指導をしている校長先生に、きちんとお礼を言うように言われたから。」ということでした。そのおばあさまのしつけにも感動しましたが、それをきちんと行動に移す姿に、もっと心を打たれました。とても、いい気分です。登校指導を続けました。その翌日です。前日の女子が、「ありがとうございます。」と言ってすれ違ったのち、一緒に歩いていた友達の女子も「ありがとうございます。」と言ってくれたのです。一人の素敵な行動が、その友達にも広がり、私は、その後も温かい気持ちで登校指導を続けることができました。家族の力、友達の力、って大きなものですね。

## 学校での薬の取り扱いについて

お子さんに服薬が必要なとき、養護教諭や担任がお子さんに薬を飲ませることは医療行為にあたるためできません。ご理解のほど、よろしくお願ひします。

- 学校で薬を飲まなくてよいように、薬の量や配分を医師に相談していただけるとう助かります。
- どうしても、学校で飲む必要があるときは、自分で飲めるように練習をお願ひします。そして、その日の1回分を持たせるようにしてください。確実に記名をお願ひします。